

**(第104回) ゴルフ大会 金乃台カントリークラブ****【優勝】 グランドシニア/吉野佳秀氏、シニア/若山洋太郎氏**

秋のゴルフ大会は10月23日(火)に金乃台カントリークラブにて、31名の方々にご参加いただき開催されました。コースコンディションも素晴らしく整えられ、皆さん楽しい秋のゴルフを楽しまれたことと思います。

天候の方は前日までの天気予報では絶好のゴルフ日和とされておりましたが、古人いわく「移ろいやすいのは××心と秋の空」と言われており、当日は前日までの予想と打って変わり、晴れから曇りに、スタートの頃には小雨に見舞われ寒いスタートとなりました。みなさまの日頃の行いが良かった(?)せいか午前中には雨も上がり最終的にはまずまずの天候であったと言えるのではないのでしょうか。

今回は今までとは組み合わせ方法を変えて、従来はグランドシニア組とシニア組に分けて別々にスタートしておりましたが、今回は組み合わせをグランドシニア組・シニア組を分けずに混在で組み合わせてラウンドして頂き、成績の方は従来通りグランドシニア組とシニア組に分けて表彰することにしました。今回は混在の組み合わせでアウトスタート組4組とインスタート組4組に分かれスタートし、皆様和気あいあい賑やかにプレイ、全員無事完走されました。今回の優勝者は、グランドシニアの部吉野佳秀氏、シニアの部若山洋太郎氏でありま

した。成績表は後述しております。

プレイ後の懇親パーティでは、幹事を代表して山田第三事業委員長よりご挨拶があり乾杯のご発声もいただきました。引き続き「ダブルペリア方式」での成績発表と表彰式に続きます。

優勝はグランドシニアの部は吉野佳秀氏、シニアの部は若山洋太郎氏です。優勝者からも喜びのスピーチをいただきました。引き続きそれぞれ部門の2位、3位の成績発表・表彰とニアピン賞の成績発表・表彰となりました。今回初参加の佐々木孝夫様、松野良一様からもご挨拶がありました。引き続き恒例の当日の話題性のあった方のご挨拶を頂戴していますが、これも恒例となっていますように幹事の独断と偏見でご指名させていただき、何人かの方々にスピーチを頂きました。いつもながら指名させていただいた方々の面白い、楽しい、即妙のお話・スピーチありがとうございました。いつもながら皆様のご協力があり懇親会も和気あいあいとした楽しいものにして頂いております。本当にありがとうございます。

最後に最長老の田中實様より中締めのご挨拶を頂きお開きとなりました。



最後になりましたが今回(31名)の参加者は前回(27名)に比べ少し増えましたが、皆様のご協力を得てもう少し増やせないかと考えております。皆様、是非多くの方にお声をお掛けいただき更に多数のご参加をお願い

致します。

次回(105回)は、平成31年4月19日(金)青梅ゴルフ倶楽部にて開催されることとなっております。

(玉置 明・記)

### グラウンドシニア優勝者(吉野 佳秀・記)

#### 【人生もゴルフもフルスイングで】

とにかくゴルフは難しい。動いている球なら外しても言い訳が立つが、止まっている球ではそうもいかない。角度だけでなく距離、方向も考えなくてはならず、考えたからといって思ったように打てる訳でもない。



ゴルフ好きの友人に木枯らし紋次郎で知られた俳優がいる。日頃から「芝居ってのは他人の芸を盗むものだ」と言っているので「タイガーウッズの真似でもしたら上手くなるんじゃないですか」と勧めたが、彼はどうみても年々下手になっている。芝居と違い、真似できたからといって球が飛ぶというものでもないようだ。

先日のアイアン・クラブゴルフ大会では運良く二度目の優勝をさせていただいた。振り返ると今までのゴルフ人生にはそれなりにいろいろなことがあった。始めたのは仕事が忙しくてゴルフはしないと決めていた33歳の頃。ある日お客さんに車のトランクを見せろと言われ、開けたところに「これなら入るよな」と有無を言わず新品のフルセットを積まれたのがきっかけである。

やるならとことんと思い、知識を得るために本を読んで先生にもついたが、50代になるとどうにも膝が痛く

なり3年間出来なかった。今度こそやめようと思っていた時、お客さんが仕事のキックオフでゴルフをやろうと言い出した。「送迎はしますがプレーは無理ですよ」と断ったのだが「仕事いらないの?」と言われて結局やらざるを得なかった。結果的にはむしろ力が抜けて、やめる前と殆ど変わらない位のスコアで回れたと思う。

よく打ち方が変わっていると言われる。前出の俳優は物書きでもあり、以前ゴルフダイジェストに連載を持っていて、ネタが尽きてくると次々に友人達を話題にした。私の時のタイトルは「首振り打法」。読み直してみたら「首を使ったミニ・スイングを組み込んだ二重の首振り打法で正確にボールを捉え、はるばる遠方に飛ばす。このような打法は見たことがない」「巨体を二つに折り背中を丸めてアドレスする姿は歩道の信号を確かめる海亀に似ている」などと、自分を棚に上げて随分な言い様であった。

さて、年寄りになると飛ばなくなるのは何故か。私も年をとって考えてみたが、それは年のせいではなく、打ち方が悪くなっているからなのだろう。今の私の打法が良いかどうかはわからないが、奇怪なスイングと言われながら58歳でハンディ15からのシングルを目指して60歳で8になった。今年は77歳になってようやくエイジシュートも達成できた。これからも人生と同様にフルスイングで、飛距離を気にせず伸び伸びと気持ちよくゴルフを楽しんでいきたいと思っている。



シニア優勝者(若山 洋太郎・記)

先般、平成30年10月23日に金乃台C.C.で開催さ



れました第104回ゴルフ大会に於いてシニアの部で優勝をさせて頂きました。身に余る光栄です有難うございました。先

ずはプレイメイトの皆様、ご参加各位、事務局の皆様には厚く御礼申し上げます。

実を申しますとこの大会に先立つ5日前に仲間とゴルフを楽しんだ際、後半の11番ホールでドライバーを振り貫いた途端に右脇腹に激痛が走りまして直ぐ棄権をいたしまして、翌日お医者さんに参りました。

検査結果は骨には異常がなく右脇腹の軽い肉離れとの診断を受け、大会当日も処方された塗り薬、張り薬に飲み薬を使用して大会に臨みましたが、ドライバーは止めて全てスプーンを使いました。ドライバーは少し苦手でしたのでこれが功を奏したのかもしれませんが。前半は少し痛みはありましたが結果は隠しホールに大いに助けられ優勝を頂きました。私自身も当日の完走を内心危ぶんでおりましたので発表の時は本当に嬉しかったです。

今後とも微力ではありますがアイアン・クラブの益々のご発展に寄与させて頂くよう尽力いたす所存です。宜しくお願い致します。有難うございました。

【成績表】

HCはダブルペリア方式で決定 ※同ネットは年長者を上位

【ニアピン】

順位		氏名
優勝		吉野 佳秀氏
2位		佐々木孝夫氏
3位		後藤 尚志氏
BB賞		田中 實氏

氏名	
	若山洋太郎氏
	南 良隆氏
	田中 政義氏
	松野 良一氏

ホール	氏名
3番	後藤 尚志氏
7番	該当者なし
11番	山田 清實氏
17番	田中 政義氏

氏名	
	吉野 佳秀氏
	吉野 佳秀氏
	吉野 佳秀氏
	田村 啓弘氏

